

2011年  
**5.14** [Sat.]  
14:00-17:00

てつめい  
ギャラリー  
(岐阜市徹明町通り)

映像作品「**照明の音楽**」(13min. 2008年製作) 上映  
パネリスト 野村幸弘 清水隆宏 柳田良造 今田太一郎

**旧総合庁舎→総合芸術センター計画  
公開シンポジウム**

in  
第108回岐阜大学芸術フォーラム

# 総合庁舎→総合芸術センター計画

## 公開シンポジウム

in

### 第108回岐阜大学芸術フォーラム

歴史的建造物である岐阜県総合庁舎を保存しつつ現代的に活用し、岐阜の新しい芸術・文化の発信地にするためには、具体的どのような方法で、どのようなことを今後していけばいいのか、について考えます。

#### プログラム

#### 野村幸弘 映像作品「照明の音楽」(13min. 2008年製作) 上映

\*

#### 歴史的建造物を現代アートに活かす 野村 幸弘 [幻想工房主宰]

2008年の3月、浜松市に残る数少ない戦前の建物、鴨江別館でシンポジウム「地域とアート」と、アート・イベント「照明の音楽」が行われました。それがきっかけとなり、取り壊されることになっていたこの建物の保存とアート・センター化が決まった、その実例を紹介します。

#### 歴史的建造物の建築的意義 清水 隆宏 [建築史家]

岐阜市には大正、昭和初期に造られた歴史的な建造物で、建築的、建築史的に意義のあるものが、半世紀以上前の戦災を生き抜いて現在でもいくつか残されています。それらをいくつか紹介し、現代においてどんな意味をもっているのかを論じます。

#### 総合庁舎の現状と今後 柳田 良造 [建築家]

総合庁舎は現在、岐阜振興局をはじめ、建築・土木事務所や地域福祉事務所などが入っていますが、約2年後に建物の正面部を残して解体されることになっています。建物がどのような形で残されるのか、また取り壊した跡地がどのように使われるのか、などについて報告します。

#### 総合芸術センターの展開について 今田太一郎 [建築家]

総合庁舎のほかにも、歴史的な建造物で現代的な活用が望まれるものに、岐阜市北方町の啓文社や旧加納町役場などがあり、そこでも地域文化の発信地にしようという動きがあります。こうした場所と活動のネットワーク化を、さらに美濃、郡上などへも広げる提言をします。

\*

#### フリー・ディスカッション

以上の話を踏まえながら、参加者がさまざまなアイデアを出したり、自由に活発な意見交換ができる時間を十分取りたいと考えています。みなさんご参加をお待ちしています。

#### これまでのおもな総合庁舎保存関連活動

○2010年6月6日～13日

『旧岐阜県庁舎+医学部跡地保存活用計画展』

主催/日本建築学会東海支部岐阜支所 [てつめいギャラリー]

○6月12日

講演会『保存活用のデザイン』水野 一郎氏 [金沢工業大学教授]

主催/日本建築学会東海支部岐阜支所 [てつめいギャラリー]

○6月19日

講演会『歴史的建造物保存活用の構造と耐震問題』

林章二氏 [NPO 法人歴史建築保存再生研究所理事]

主催/JIA 岐阜会 共催/日本建築学会東海支部岐阜支所

[てつめいギャラリー]

○7月23日

ワークショップ「旧岐阜県庁舎、残そう活かそう楽しもう  
パートI」

主催/イカス(旧) 県庁舎の会 [柳ヶ瀬あい愛ステーション]

○9月5日

コンサート&ワークショップ

「旧岐阜県庁舎、残そう活かそう楽しもう パートII」

主催/イカス(旧) 県庁舎の会 [旧岐阜県庁舎玄関、中央青少年会館]

○10月14日

旧岐阜県庁舎見学会

主催/イカス(旧) 県庁舎の会 協力/岐阜振興局

○10月30日

講演会『官の空間が語るもの -- 旧岐阜県庁舎の歴史的位置

を考える』石田潤一郎氏 [京都工芸繊維大学大学院教授]

主催/日本建築学会東海支部岐阜支所・イカス(旧) 県庁舎の会

[岐阜市民会館第一集会室]

岐阜市の顔ともいえる金華・京町地区で、住民らと連携した歴史的環境をいかしたまちづくり活動をめざしていましたが、昨年、地区のシンボルである大正13年竣工の旧岐阜県庁舎がその保存が危ぶまれる状況が報道されて以降、旧岐阜県庁舎の保存問題を中心に建物見学会や講演会や、旧岐阜県庁舎の活用ワークショップ、コンサートの開催などの活動を行い、岐阜の近代期の歴史的な建築の保存再生の重要性を社会にアピールしています。

旧岐阜県庁舎や旧加納町役場、北方町の旧啓文社社屋等岐阜県を代表する戦前の名近代建築群はそれぞれの地域のシンボリックな建物として地域の人々に長く親しまれてきていますが、現在その保存活用の方策が模索や危ぶまれる状況にあります。これら岐阜の名近代建築群を活用した連続イベントを実施することにより、その存在の重要性を更により広く、深くアピールするとともに、3つの名近代建築のそれぞれの保存再生の課題を比較分析することや活動の交流を行うことにより、それぞれの建物においてより高次の保存再生の実現をめざします。

主催/イカス(旧) 岐阜県庁舎の会 幻想工房

問い合わせ先/柳田良造 058-296-4181 yanagida@gifu-cwc.ac.jp